参考資料

＜参考資料＞

成長戦略・都と国の連携強化

都市を支える電力レジリエンスの向上

電力

- データセンター等により、**電力需要が急増する**中、国際競争力の鍵は**電力**
- **再エネの導入促進や需給の最適化を推進することで、都市のレジリエンスを高めていく**

電力系統の増強や需給安定化等を国へ要望しつつ、以下の取組を展開し、国と一体でエネルギー対策を推進

データセンター

電力需要、脱炭素、まちづくりとの両立

環境に配慮した整備促進

- 都独自にDC事業者の**情報を把握する仕組み**を整備
- 省エネ・再エネに取り組む**DCを認定する制度**の創設や**高効率化**を支援

地域と共生するDC

- DCの**廃熱を周辺地域で有効利用**する先駆的な取組の実装化を支援
- 環境やまちづくりとの調和が図られたDCの整備に向け**ガイドラインを策定**





再エネの導入促進

再エネの更なる推進で電力確保

太陽光発電設備の導入促進

- 新築住宅への**設置義務化**
- 事業所内の設備導入に加え、都外からの再エネ調達も支援

新技術の活用

【Airソーラー】

- 事業者や区市町村の設置を支援

【浮体式洋上風力】

- 伊豆諸島海域で**2035年**までに**ギガワット級**ファームの導入を目指す

【地熱発電】

- 次世代型地熱の導入促進



東京国際クルーズターミナル（都施設における実装検証）


ランビオン洋上風力発電（イギリス）


八丈島噴気試験

最適な電力需給

調整力を高めて需給の最適化

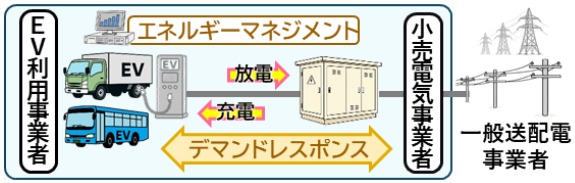
蓄電池等の設置促進

- **家庭・事業所の蓄電池**や、需給バランス調整に資する**系統用の大規模蓄電池**の設置を促進
- **プラグインビークル**の普及促進



電力需給の調整機能確保

- 小売電気事業者と連携し、**業務用EV等**を電力需給の調整リソースに活用



» こうした取組に加え、次世代エネルギーとして期待される水素の社会実装も進め、エネルギー構造の強靭化を図る

本ページの一部は、生成AIを活用して東京都が作成

都市を支える電力レジリエンスの向上

※画像は生成AIで作成

都の取組

具体の取組

◆徹底した省エネや、再エネの普及拡大

- 環境に配慮したデータセンターの整備促進
- Airソーラーの導入拡大
- 浮体式洋上風力の社会実装
- 省エネ設備の改修や、再エネ発電設備の整備への支援



環境に配慮したデータセンター

◆エネルギーマネジメントの推進

- 都有施設におけるVPPの導入
- プラグインビークルを活用した再エネ電力活用促進



様々な再エネを推進

◆革新的な新エネルギーの開発支援

- 量子・フュージョン技術を活用したビジネス創出

目指す姿

- 都民、事業者の省エネ・再エネ導入を後押し
- 世界をリードする脱炭素先進都市を実現



国との連携

◆経済成長の土台となる電力ネットワークの再構築

- 送電網を国家インフラとして位置付け、全国の送電部門の運用権限を一元化。電気料金に依存せず、国において公的資金を投入できる仕組みを導入し、系統設備への成長投資を前倒し 【電気事業法】
- Airソーラー等の新たな技術について、官公需を創出
- Airソーラーの特徴を活かした設置・施工方法の確立や、公共施設・インフラ等に広く設置する際の安全性・性能評価等に関する関係法令・基準等の整備 【建築基準法等】
- 浮体式洋上風力発電の早期実装に向け、海底送電ケーブル敷設などのインフラ整備を国が主導。国内認証基準、基地港湾の基準、浮体の据付等に関するガイドライン等を策定
- AX時代の基盤インフラであるデータセンターの国内における機能別・最適配置方針を策定

水素社会を都市にインストール

- **自治体や産学官との連携**を通じた**需要と供給の創出**とともに、産業の更なる集積・高度化を図り、イノベーションを加速。東京を**「世界を牽引するエネルギーインフラ都市」**へアップデート
- 臨海部に国内外の需給等をつなぐ結節点**「TOKYO Hydrogen Hub（仮称）」**を形成し、Hubを起点に**パイプライン、運搬、ステーション**等のインフラを**都市にインストール**



【つくる】水素供給基盤の整備

- **臨海部の水素製造拠点**やオンサイトによる地産地消ＳＴ等による製造促進
- 産業集積によりイノベーションを加速 将来の**フュージョン研究等の先端技術等にも資する技術基盤を形成**

【つかう】都市型の先行的需要創出

- **水素ＳＴを拠点**としたバス・トラック等の**商用モビリティの実装**
- 非エネルギー分野での利活用促進
- 発電・コジェネによる都心部（DC等）利用 電化困難分野での水素利活用を促進
- 未利用CO_2を活用した**メタネーションや合成燃料の製造**

【はこぶ】『水素インフラ』の構築によるネットワーク形成

- 臨海部から**都心部へ繋ぐパイプライン**やトレーラーによる配送網の整備
- 臨海部や都市内の安全な供給拠点等（**ＳＴ等のインフラ**）**の整備**

【つなぐ】広域連携による社会実装の推進、取引環境の整備

- **水素大動脈構想実現**に向けた国・自治体等との連携強化、国際連携の推進
- 需給をつなぐ取引環境（市場、基準・ルール等）整備、国際市場との連携

☑都の先導的な取組により官民での投資を促進

☑水素社会の実装に向けた各種取組を加速

【パイプライン等で需給を結ぶHubを形成】



本ページの一部は、生成AIを活用して東京都が作成

水素社会を都市にインストール

具体の取組

都の取組

◆都が率先して水素を「つくる」取組

- 京浜島に水素製造設備・供給設備を整備・運用
- 中央防波堤埋立地においてグリーン水素を製造



◆モビリティ分野を中心に水素を「つかう」取組

- 地産地消型等水素STの整備・運営支援・ビジネスモデル構築
- グリーン水素の都有施設での活用
- 燃料電池等バス・トラック・フォークリフト等の導入支援

新潟県
民間企業がﾌﾞﾙｰ水素・ｱﾝﾓﾆｱ製造・利用一貫実証試験開始

福島県
- FH2Rによる研究開発
- 産官学で水素関連産業育成

愛知県
「あいち水素間関連ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ」としてFC商用車購入、水素ｽﾃｰｼｮﾝ整備を促進



山梨県
「やまなしﾓﾃﾞﾙ P2Gｼｽﾃﾑ」を核としたｸﾞﾘｰﾝ水素の知見発信

◆都市の新たなインフラとして水素を「はこぶ」取組

- ベイエリアにおけるパイプラインの実装の促進
- 水素パイプライン供給体制の構築

◆世界や全国との連携により「つなぐ」取組

- 先進的な取組を行う自治体との連携体制の構築
- 国際会議（HENCA Tokyo）の開催、と施策のPR

目指す姿

- 臨海部に国内外の需給等をつなぐ結節点TOKYO Hydrogen Hub（仮称）を形成
- Hubを起点にパイプライン、運搬、ステーション等のインフラを都市にインストール



国との連携

◆水素社会を実現するための基盤整備

- 国が関与する事業体・官民ファンド創設により、需給両面から、水素の調達・インフラ整備・商用モビリティ普及などを主体的に推進 **【水素社会推進法等】**
- 高圧水素供給設備に係る保安距離や用途地域別の最大貯蔵量制限などの見直し **【高圧ガス保安法】**
- 水素ステーションについて屋内給油取扱所への整備を可能とする技術的基準の提示 **【消防法・高圧ガス保安法等】**
- 「水素基本戦略」及び「水素社会推進法」を踏まえ、早期の水素エネルギーの実装化や水素社会を実現するための規制緩和や支援策等、具体的なロードマップを作り、国が率先して実施

ものづくりの力を生かしたフィジカルAIの実装

フィジカルAI

■ 都におけるモノづくりの知見及び中堅・中小企業、SU、研究機関、大学等の集積を生かし、各プレイヤーをつなげ、**研究開発から社会実装までを一体的に支援**することで、**あらゆる産業でフィジカルAIが活用**される**ロボティクス産業クラスター**を形成していく

【フィジカルAIの要素技術】



- **【頭脳】** AI・データ産業
- **【計算基盤】** 半導体・コンピューティング産業
- **【五感】** 電子部品・センサ産業
- **【神経】** 制御・組込みソフトウェア産業
- **【身体】** 機械・ロボット部品産業

AI、ものづくり産業など、様々な業種の技術を融合

クラスターの機能

フィジカルAI研究	試作品作成・実証	オープンな場	サロンにも	社会実装
SUや研究機関が、最先端のAI技術で研究開発。	製造業の技術を生かし、試作品の検証と、フィードバック。	大学・大学院が自由に出入りし、研究や議論に参加。	研究開発の後は、気軽に交流できるサロンで新しいアイディアを。	制作したAIロボットを実社会で利用し、価値を創造。



※区部のイメージ

使わなくなった町工場等を活用し、SUが研究開発。学生のたまり場のようになり、こうした拠点が複数立ち並ぶ。



※多摩地域のイメージ

オープンなガレージ風の拠点で、研究機関・大企業と連携し開発に取り組む。学生も議論に参加。

取組の方向性

新たな技術開発の促進に向けた連携拠点を創出	研究開発から実証まで一体的なサポート	社会実装・ビジネスチャンス拡大に向けたアプローチ

本ページの一部は、生成AIを活用して東京都が作成

ものづくりの力を生かしたフィジカルAIの実装

※画像は全て生成AIで作成

具体の取組

目指す姿

都の取組

◆ 都政現場を活用して社会実装を強力に後押し

- 様々な都政現場を活用し、最先端の技術を有する企業等と共同して技術の向上に必要な実証やデータ収集を推進
- 実証に加え、社会実装に必要な制度やルールを検証



都政現場での実証

◆ 工場跡地等を活用したイノベーション拠点の形成

- 産業コミュニティ形成の事業構想から社会実装まで協業支援
- 拠点整備、企業立地への支援
- 技術開発、実証の核となる試験研究機能の強化



イノベーション拠点

◆ イノベーション創出を図る都内企業の競争力強化

- 設備投資や製造・技術開発、販路開拓などを総合的に支援
- グローバルイノベーションを起こすスタートアップを支援
- ロボット、ドローン、自動運転等のAI関連技術の社会実装を促進

目指す姿

- AI企業、ロボット企業、ものづくり中小企業、大学及び研究機関等の連携を強化
- 研究開発から試作、量産、社会実装までを一体的に推進するフィジカルAI産業クラスターを形成



国との連携

◆ 社会実装に向けた制度・ルールづくりの推進

- フィジカルAIやAIエージェント等を導入する際の考え方（安全性・セキュリティ、責任分界点など）、国産AIへの戦略的投資・国内整備範囲の考え方の提示、イノベーションと規制のバランスを踏まえたAIガバナンスのあり方などを明確化
- 人口集中地区におけるドローンの実装に向けた、新たな空のルールづくり（河川部等を飛行規制区域から除外するなど実態に即した見直し、多数機体の混在を想定した低高度空域管理）【航空法】

東京の「食」に革新を！新たな農水産業で世界をリード

フードテック

- 世界を魅了する**東京の「食」**を起点として、**新たな農・水産業を共創する**クラスターを形成
- **革新**（先端テクノロジーによる食糧生産）と**伝統**（ヒトと土が生み出す多様な収穫物）の両面を持つ東京の強みを活かすとともに、それぞれが**有機的**に**連携**し、**力強い産業**を実現
- コンソーシアムを通じて、**面白い！ 稼げる！**。だから、**人が集まる！！**環境を創出

フードテックフロンティア

未来のカタチ：陸上養殖大規模展開

✓神津島の特性を活かしたチョウザメ養殖により新たな東京ブランドを創る
✓陸上養殖の高度な技術の集積を図る



屋内農場（Indoor Farm）

✓東京は屋内農場（植物工場）の二大要素である”農業・工業”で世界トップ級の技術力と研究者が存在
✓革新的な研究開発と事業展開を推進





フードイノベーションコンソーシアム（仮称）

✓ESG投資企業を呼び込み、大学や中小企業、研究機関等も参画する新事業創出に向けた場を構築

✓東京にとどまらず、世界の知恵と技術を融合させ、新たな農・水産業を共創

農業アップデートフィールド

TAMAアグリ・リビングラボ（仮称）

✓スタートアップの試作ロボットやセンサー、大学で研究開発された有機肥料等を公有地の農場等でテスト




農業人材育成・集積プラットフォーム

✓新規就農者や農業後継者を育成するアカデミーから担い手を次々と輩出
✓副業的農業者や援農ボランティアなど多様な担い手を育て、農業への参画を促す拠点を整備・運営



コンソーシアムを中心に知恵と技術が結集し、革新的最先端技術の実装に繋がる好循環を形成

本ページの一部は、生成AIを活用して東京都が作成

東京の「食」に革新を！新たな農水産業で世界をリード

※画像の一部は生成AIで作成

具体の取組

都の取組

◆フードテックで新たな食糧生産モデルを創る

- 大学や中小企業、研究機関が参画するコンソーシアム構築
- 植物工場及び陸上養殖の試験研究機能を強化
- 試作ロボット等がテスト可能な実証フィールドを整備

◆農地を耕す枠組みを変革、緑を未来へ繋げる

- 区市と連携した生産緑地の公有化
- 長期間の貸借を促進、遊休農地を再生して活用
- 多様な担い手育成に向けたプラットフォームを構築

◆産業政策を総動員し、多様な連携を生み出す

- 東京の金融の力やグリーン水素など国産エネルギーを活用
- 農福連携農園など多様な東京モデルの構築

◆日本の戦略物資へのアプローチ

- 研究機関や全国の産地と連携した米等の需要拡大



フードテッククラスターのイメージ



実証フィールドのイメージ

目指す姿

- 陸上養殖・植物工場に関するプレイヤーが東京に集積し、フードテックエコシステムを形成
- 東京から日本の食料自給率に貢献し、海外市場へも展開する食料品の生産システムを確立



国との連携

◆植物工場の位置づけの見直し・税制上の措置

- 人工光型の植物工場を「屋内農場」等とするなど、植物工場の実態を反映した名称・定義付け
- 屋内農場の用途規制の許可に係る判断基準の統一化、用途制限のあり方の検討 【建築基準法等】
- 屋内農場を戦略的食料生産基盤と位置付け、設備投資促進に資する税制上の措置 【法人税等】
- 陸上養殖や植物工場等に係る財政上の措置

◆下水再生リンの戦略的資源化

- リンの戦略的資源化に向け、下水再生リンの全国的な買取・貯蔵制度※の創設

※ 下水再生リンの全量を国が生産コストと同等の価格で買い取り、貯蔵する制度

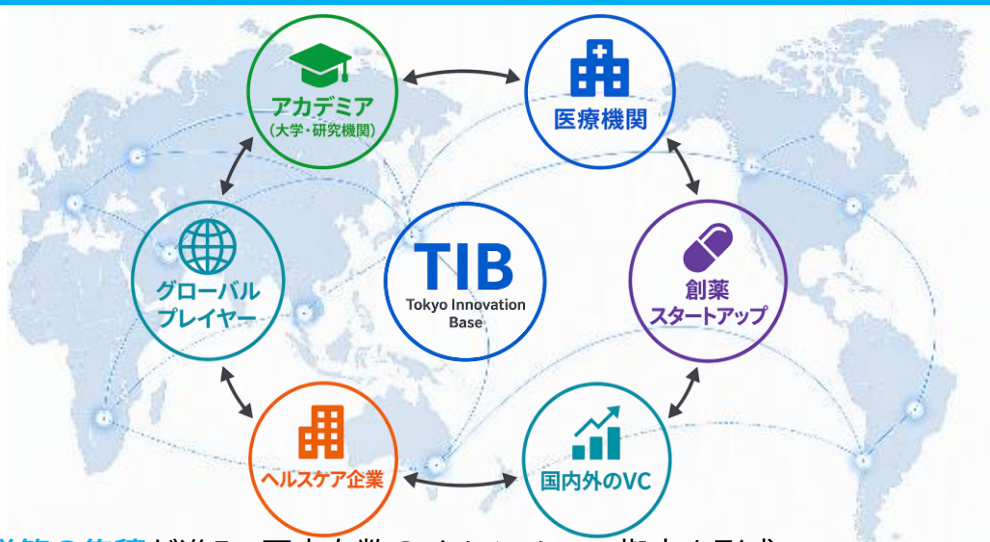
創薬イノベーションを加速させ、グローバルな成長へ

創薬

- ライフサイエンスは、都民の健康と医療の質の向上を支える基盤であるとともに、次世代の経済成長を牽引する重要な分野
- 都内各地域の事業開発・研究開発機能を結びつけ、ライフサイエンス・クラスターを形成するとともに、これを支える人材の発掘・育成を進め、創薬分野をはじめとした領域でグローバルな成長につながるイノベーション創出を促進

クラスターを中心に多様なプレーヤーを結びつけ、グローバルクラスターへと成長させる





- 日本橋や本郷、高輪等の都心部は、ライフサイエンス関連企業や大学等の集積が進み、国内有数のイノベーション拠点を形成
- さらに、臨海部にもエリアを広げ、世界有数のライフサイエンス分野の支援機関がアジア初の直営拠点を設立するなど、グローバルプレイヤーも呼び込み、国際的な連携・発展を見据えた研究開発や実証を強力に後押しする新たな基盤整備を推進
- 都心部・臨海部を中心としたクラスターを基盤に、大学、医療機関、スタートアップ、VC等のステークホルダーをTIBを核に有機的に連携させ、グローバルクラスターへと成長させる

クラスター形成を支える創薬エコシステム基盤の構築

多様な人材の創出・強化に向け、カンパニークリエーション（VC主導によるスタートアップ創出）と、創薬分野で不足している経営人材の育成を両輪で展開し、創薬イノベーションを加速

創薬イノベーションを加速させ、グローバルな成長へ

※画像の一部は生成AIで作成

具体の取組

都の取組

◆ 研究開発・事業化を支える拠点及び連携基盤の整備

- ウェットラボ等を備えた研究開発拠点の整備
- Tokyo Innovation Baseを核とした拠点間連携を促進
- 国内外の研究機関、企業、投資家等との連携・ﾈｯﾄﾜｰｸ形成



三井リンクラボ新木場2

◆ カンパニークリエーションによるシーズの事業化

- 有望な研究シーズの発掘
- ベンチャーキャピタルとの連携によるスタートアップ創出
- 製薬関連企業等との連携による事業化・海外展開の促進

◆ 人材の育成・流動化による人材基盤の強化

- 創薬分野の経営人材・事業開発人材の育成
- オープンセミナーや交流・マッチング機会の提供



創薬拠点のイメージ

目指す姿

- 国内外の人材、技術、資金が集まり、創薬・ヘルスケア領域のｽﾀｰﾄｱｯﾌﾟが継続的に創出・成長する都市へ
- 先進医療・ヘルスケアの社会実装を通じて、都民のQOL向上と日本全体の健康・医療の向上に　貢献



国との連携

◆ 創薬スタートアップの実用化を加速する環境整備

- 創薬スタートアップが開発計画段階から事業展開を見据えられるよう、MEDISO等による専門家の事業化支援を充実、創薬シーズの実用化に向けて、PMDAによる薬事相談や開発計画策定支援等の体制を強化

◆ 医療データの連携・活用による新薬等の開発促進

【次世代医療基盤法等】

- 新薬等の開発につなげるため、大学や製薬企業の研究者等が、医療データを安全かつ効率的に利活用できる基盤を早期に整備
- 医療情報を提供する医療機関へのインセンティブを創設

エンターテインメントシティを世界に発信

エンタメ

□ 東京には、アニメ、ゲーム、音楽等の専門人材や企業、大学等が多数集積しており、集積の強みを生かした「エンタメ産業」の産業力強化に向けてエンタメ産業クラスターを形成していく

エンタメ分野の競争力強化に向けた取組の方向性

◆人材育成・海外進出支援

- TCICを活用し、ビジネス構築等の知識・ノウハウを提供
- エンタメ産業の事業者に対し、海外販売戦略立案に向けた支援の展開



◆多分野共創フィールドの実装

- CCBT等との連携強化により、分野横断的な共創のフィールドとして活用促進し、イノベーションを創出



◆エンタメシティとしてのブランディング

- プロジェクションマッピングや東京アクアシンフォニーなどとのタイアップにより、各分野のブランディングを戦略的に展開



世界で活躍するクリエイティブ人材を多数輩出し、世界にPRする場を提供

エンタメシティの魅力を世界に発信する場

都内のイベントを国際的なイベントと連携させることで、世界的な地位を確立し、東京のエンタメの質の高さを広く世界にPR









本ページの一部は、生成AIを活用して東京都が作成

エンターテインメントシティを世界に発信

※画像の一部は生成AIで作成

具体の取組

◆ゲーム・アニメ・マンガ・映画等のクリエイター育成・支援

- 多様なクリエイター、VC、パブリッシャー等の交流の場、育成、起業支援に取り組む拠点の創出
- アニメーターや漫画家等への育成支援・海外展開支援
- eスポーツ競技大会や関連産業展示会等のイベントを開催



東京国際映画祭

◆グローバルなファッション都市「TOKYO」の実現

- 学生等対象のファッションコンクール、イベント（TOKYO CREATIVE SALON）の開催
- ファッションデザイナーへのビジネス支援、販路開拓



江戸東京きらり

◆きらりと輝く東京のクラフトを世界へ展開

- 江戸東京の伝統の技や老舗の産品等をきらりブランドとして世界に発信

◆東京の食文化の魅力発信

- 東京の食の魅力を発信するグルメフェスティバルの開催

Tokyo Tokyo Delicious Museum

目指す姿

- コンテンツ関係のクリエイターや企業等が集積し、東京発のIP・ブランドを継続的に創出
- 世界市場を獲得し、輸出拡大・誘客促進につなげることで、エンタメ都市を確立



国との連携

◆国の連携・協力した取組の一体的な推進

➢ 国は「エンタメ・クリエイティブ産業戦略2026」をとりまとめ、海外売上高20兆円の実現に向けて取組を加速。
都においても、クリエイター育成や海外展開支援、ファッション・伝統工芸等の高付加価値化等に取り組んでおり、
国と都が連携・協力し、国内外への発信や販路開拓など施策を一体的に推進

宇宙イノベーションで世界を変える

□ 都における多数の宇宙関連企業や、大学が高度に集積既存の資源を生かし、**技術開発から実証・事業化までを一体的に推進**することで、「**都市型宇宙産業クラスター**」を形成する

都内の宇宙産業系企業は数百社を超える

TOSEI ELECTROBEAM

Dymon



YAOKI

電化皮膜工業 Value up for Metal!

大学・研究機関も多数存在



宇宙産業人材の育成・技術革新

- 大学と連携し、実証フィールドを提供するなど、宇宙産業人材の育成を推進
- cross Uをはじめとする、既存の宇宙ビジネスプラットホームなどを活用し、周辺研究施設・スタートアップをはじめとした意欲ある若手プレイヤー・行政・JAXAの連携を加速し、共創の機会を創出

民間のビジネスプラットホーム

宇宙ビジネス共創プラットフォーム クロスユー
あらゆる分野のプレイヤーが宇宙プレイヤーになる
cross U

参加企業数、350社以上

実証フィールド整備

- 地理・地形・都心への近接性等のポテンシャルがあることから、多摩・島しょ部を中心に実証フィールドの調査を実施
- 例えば、火山地形や未舗装・砂・岩・傾斜などがあるため、月面や惑星探査の擬似環境のポテンシャルが存在



北海道スペースポート HOSPO



鳥取砂丘月面実証フィールド ルナテラス

官民一体で宇宙産業育成の推進

- 国内の他の宇宙開発拠点との連携による実証の加速化
- 災害時の衛星監視など、防災面などでの公共調達を促す
- 国内・海外展示会出展など、国内外の需要創出に向けた支援



宇宙センターのイメージ（AIで生成）



災害時の衛星監視のイメージ（AIで生成）

展示会

SPEXA

@東京ビッグサイト

SPACE FOUNDATION SPACE SYMPOSIUM

本ページの一部は、生成AIを活用して東京都が作成したものです。

宇宙イノベーションで世界を変える

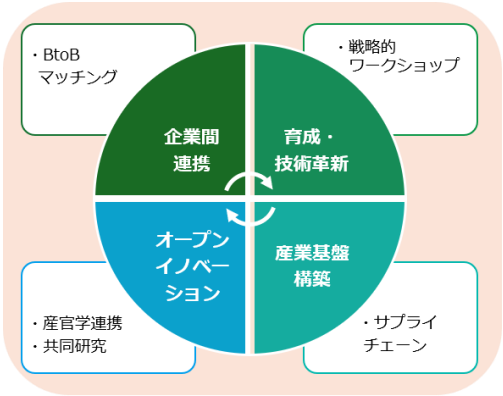
※画像の一部は生成AIで作成

具体の取組

都の取組

◆ 宇宙クラスター構築・参入促進

- 航空宇宙関連企業のネットワークを基盤として、宇宙産業クラスターを構築
- メガベンチャー等の技術ニーズと、都内中小企業が有する技術シーズのマッチング
- 宇宙関連のスタートアップ、大企業、研究機関等の既存ネットワークを活用し、コミュニティ形成を促進



◆ 製品開発・サプライチェーン強化

- 宇宙関連機器や衛星データを活用したソリューションの製品開発支援及び伴走支援
- 大学や公設試験研究機関等との共同研究を通じた製品開発支援及び伴走支援


人工衛星のイメージ

◆ 需要拡大

- 海外の大規模ピッチイベント等に都内企業を派遣し、現地企業等とのマッチング機会を提供

目指す姿

- 業界コネクションの構築により、クラスターPRを強化しネットワーク拡大
- 都内屈指の技術力、ノウハウを持つ中小企業と大企業とのイノベーションを創出



国との連携

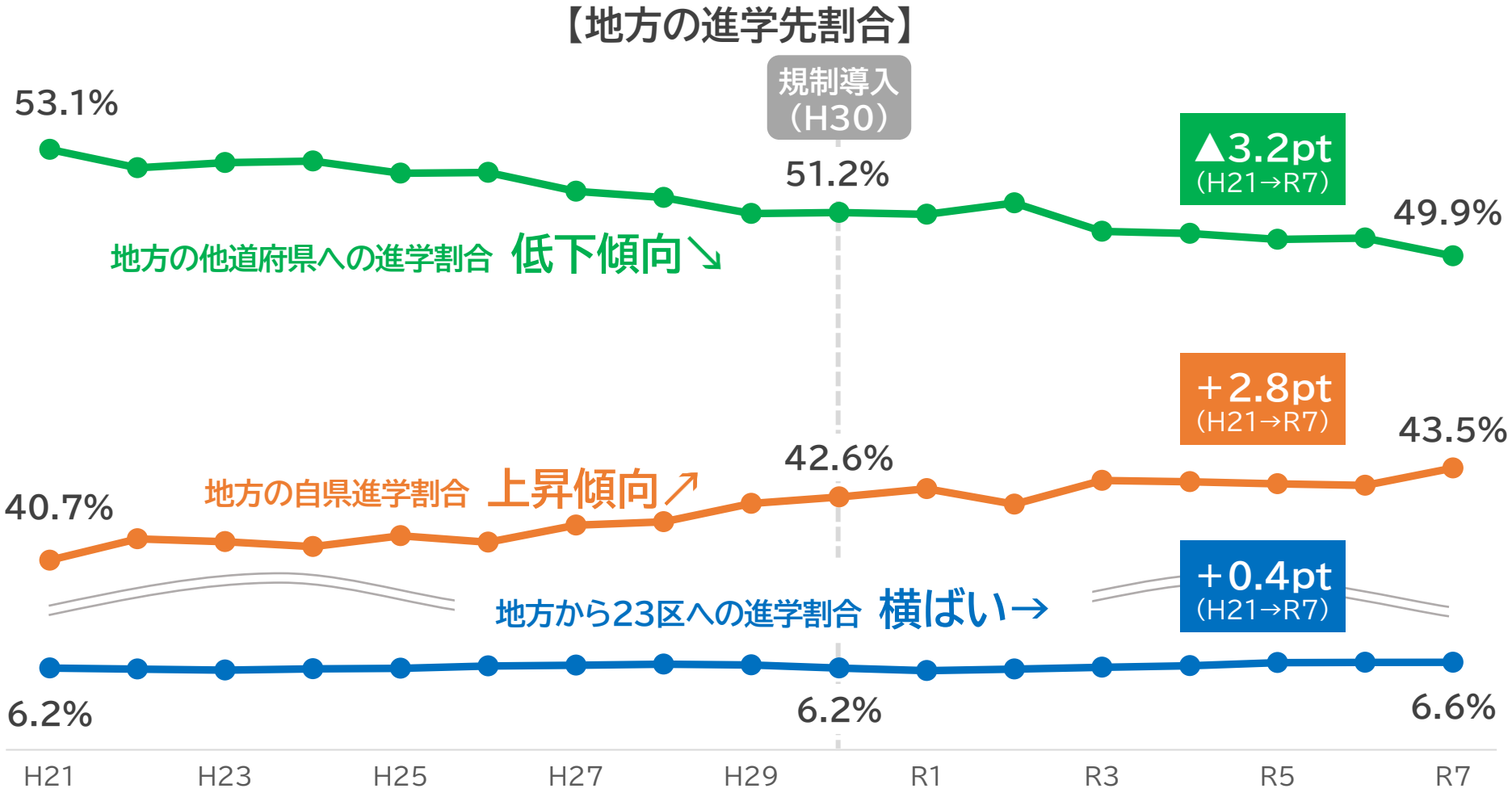
◆ 広域的な連携によるイノベーションの促進

➢ 関東圏にはつくば市などに、月面探査や衛星通信など、官民投資ロードマップにおける重点分野に関連する企業が集積。
また、JAXAやNICT等の国の研究開発機関も数多く所在することから、都内企業との連携を促進し、共同研究開発や実証機会の拡充等を通じて、宇宙関連技術の事業化・社会実装を加速

23区大学定員規制の撤廃

【大学定員規制のファクト】自県進学率の高まりは規制の効果ではない

- 全国知事会が効果と主張する**自県進学率の高まり**は、自県進学者を除く**地方間の進学割合が低下していること**が要因
- 地方から23区内の大学への進学割合は横ばいであり、**規制との因果関係は見られない**。



資料：文部科学省「学校基本調査」を基に作成

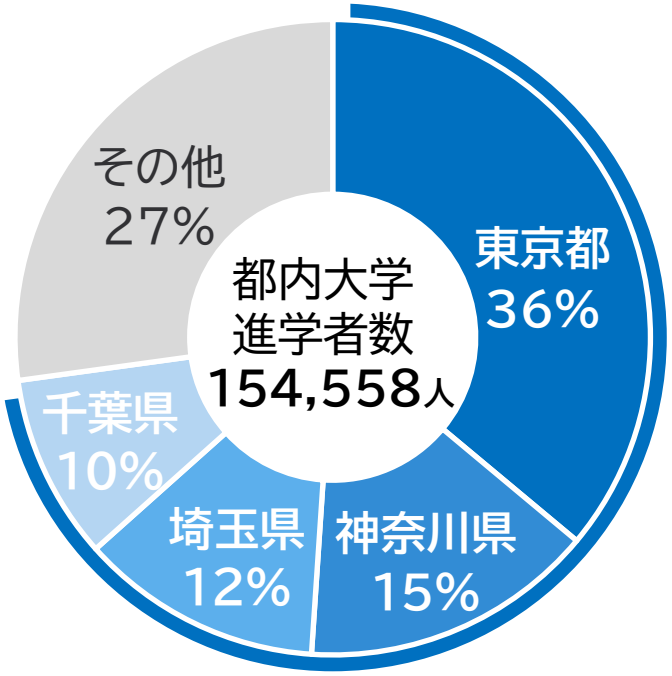
【大学定員規制のファクト】地方から若者が集まっているという認識は誤り

- **都内大学**への進学者の**7割以上が1都3県出身**
- 東京への転入超過の**増分の9割以上が周辺3県**からであり、**地方から東京に多くの若者が集まっているという認識は誤り**。

【都内大学への進学者の出身都道府県】

東京、神奈川、埼玉、千葉が73%

都内大学進学者は東京圏が中心



資料：文部科学省「令和7年度学校基本調査」を基に作成

【大学進学時の東京への転入超過数】

東京の転入超過数

	2015年	2025年	差分
全国	72,318人	81,089人	増加分 8,771人
うち 神奈川県 千葉県 埼玉県	29,759人	37,660人	7,901人 増加分のうち (90.1%)
	+27%		
うち その他 43道府県	42,559人	43,429人	870人 増加分のうち (9.9%)
	+2%		

資料：文部科学省「学校基本調査」を基に作成